

DXで数値が見えた後、改善につなげられていますか？

## 現場力を鍛える

# 「見える化」改善実践セミナー

事実が見える



その場で改善



結果を作るマネジメントへ

開催日時	2026年 7月14日(火)	オンライン	
	2026年 11月10日(火)	大阪会場	
	2027年 2月 9日(火)	オンライン	各回とも 10:00~16:30

対象 製造現場の管理・監督者、製造リーダーの方

講師 石川 秀人 氏  
 コンサルソーシング(株)  
 フェロー・コンサルタント

参加料(税込) 法人会員：60,500円/1名  
 会員外：71,500円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。  
 ※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください。)  
 ※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。  
<https://www.jma.or.jp/membership/>  
 ※お申込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申込みください。

### ねらい

製造現場のリーダーは、作業者になりがちです。納期に間に合わせるための作業に日々追われ、今を変えていく時間が取れず、できない理由ばかりが口から出ます。このような負のスパイラルを断ち切るためには、**見方を変え、マインドを変え、行動に結び付けていかなければなりません。**

本セミナーでは、現場のマネジメント力を高めるスキルやノウハウを、「見える化」という切り口で分かりやすく解説します。グループワークで他社との交流をはかり、演習を通じて様々な手法を習得することができます。

現場の姿形が変わり、ムダが見えるようになり、改善が日々継続して行われる活性化した職場のリーダーを目指しませんか？現場リーダーの皆様の積極的なご参加をお待ちしています。

### 参加者の声

- 演習やディスカッションが多く自分で考える事が多くあり、楽しく学べた。さまざまな「見える化」があるのだと、大変勉強になりました。
- 現場リーダーの役割やさまざまな見える化、わかり易く非常に勉強になった。自社で実施できていない項目もあったので、今後の生産活動に取り入れていきたい。
- 異業種の方と話すのは初めてだったが、見方や考え方がとても参考になった。講義も具体的かつ丁寧で良かったです。
- 見えないと行動にはつながらない、というのが心にさざりました。自分の役割をはっきりと認識できたので、明日からの活動でさっそく実践します。

### ■ プログラム

10:00~16:30 [昼食] 12:00~13:00

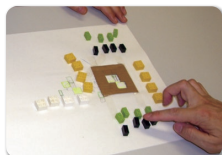
#### 1 現場リーダーに求められる役割

- (1) 結果を基にしたマネジメントから、結果をつくるマネジメントへ
- (2) 結果指標と管理指標の検討
- (3) 目的・方針・目標の明確化
- (4) リーダーに求められる見える化

#### 2 「モノ」の見える化と改善の進め方

- (1) モノの見える化で「戸惑い、探索、思い出し、間違い」をなくす
- (2) バラツキを低減し仕事を安定化させる

ゲーム演習



(会場型のゲーム演習)

#### 3 「4M」の見える化と改善の進め方

- (1) 人(Man)の動きを見える化し労働生産性を高める
  - ムダな動作の見つけ方と改善の進め方
- (2) 材料・部材(Material)を見える化し在庫を削減する
  - つくる側の理論から脱却する

ゲーム演習



(会場型のゲーム演習)

- (3) 工程能力や保全(Machine)のボトルネックを見える化し設備効率を高める
  - 非(不)稼働時間の見える化と改善の進め方
- (4) 作業手順(Method)を見える化し標準をつくり込む
  - やり方/手順とつくるスピードを標準化する

※プログラム変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

